

雅歌3章（70人訳）

- 1 夜、私の寝台で私は私の魂が愛するものを探した：私は彼を探した、しかし見つけ出さなかった：
私は彼を呼んだ、しかし彼は私に聞かない。
- 2 私は今起きる、そして町へ入り、市場を、そして街路を、そして私の魂の愛する彼を探した、私は探した、
しかし、彼を見つけ出さなかった。
- 3 町を巡る見張り人が私を見出した、私は言った、私の魂が愛する彼を見ませんでしたか？
- 4 彼らとわかれてほどなく、私は私の魂が愛する彼を見出した、私は彼をとどめ、彼を行かせなかった、そ
して彼を私の母の家、私をはらんだ彼女の部屋へ連れて行った。
- 5 私は野の力と徳とに誓ってあなたがたにお願いします、エルサレムの娘たちよ。彼が喜ぶまであなた方
が私の愛を目覚めさせ、起こすことのないように。
- 6 荒野から没薬と乳香をくゆらせて、あらゆる香水の粉とともに煙の柱の様に登ってくる者は誰か？
- 7 ソロモンの寝台を見なさい、イスラエルの60人の力強いものがそれを囲んでいる。
- 8 彼らはみな、剣を帯び、戦いの勇者である：おのおのが夜に備えて剣をそのももに帯びている。
- 9 ソロモン王はご自身をレバノンの木のくずとされる
- 10 彼はエルサレムの娘たちのために、その柱を銀とし、底を金とする、覆いを赤とする、その中ほどは愛
でしきつめる。
- 11 行きなさい、あなたがたシオンの娘たちよ、そして王ソロモンを見なさい、彼の支持の日に、彼の心の喜
びの日に、彼の母がかぶせた王冠をしている。